第１回室戸市統合中学校開校準備委員会【総務部会】議事録（概要）

日　　時　　令和８年７月２９日（水）１８：３０～１９：２０

場　　所　　室戸市役所３階第６会議室

出席委員　　小松武志部会長、福島啓介副部会長、
小松伸稔委員（委員長）、手島泰委員（副委員長）、
深川益也委員、仙頭奈津実委員、松尾拓哉委員、
鍵山麻由委員、久保伸太郎委員、黒岩文弥委員、
西本啓純委員、井口司委員、乾　剛委員　　計１３名
欠席委員　　中屋康一郎委員、岩貞一郎委員　　計　２名

事 務 局　　百田教育長、松下教育次長兼学校教育課長、
田川主監、祝学校教育課長補佐　　計　４名

議　　題　　⑴　スケジュール及び検討項目について
⑵　制服、体操服等について
⑶　校歌、校章の方向性について

議事録（概要）
１．開会
２．議題

⑴　スケジュール及び検討項目について

事務局説明 （学校教育課長補佐）	**資料　P.2　「室戸市統合中学校開校準備委員会　全体スケジュール」** 総務部会で検討いただく項目とその大体のスケジュールとしては、まず、現在、小中学生と室戸市民の方を対象に校名募集をしています。８月末が〆切ですので、９月の総務部会で選定作業を行っていただく予定です。 制服・体操服は、本日協議いただく中心の議題です。制服の導入時期によっては、スケジュールが前後する可能性があります。 校章と校歌は、校名が決まらないと具体的な募集や依頼にならないため、校名が決定する来年年明け以降に具体的協議をスタートする予定です。 式典は、４校の閉校式と統合中学校の開校式が３月末から４月にかけて実施しないといけないため、令和９年度半ばから調整は進めていく必要があります。 教育環境として、統合中学校の校舎や体育館等の施設整備については、全体会でもお示ししましたが、現在設計を詰めている段階です。１２月に実施設計が終了する予定ですので、それまでに必要に応じて相談させてもらいます。
質疑応答　なし	

⑵　制服、体操服等について

事務局説明 （学校教育課長補佐）	**資料　P.3～4　議題⑵　制服、体操服等について** 協議いただきたい事項は、まず【制服のデザインの決定方法】【制服の導入時期】についてです。 デザインの決定方法は、①と②の２パターンあります。①は統合中学校として新たに一からデザインを選ぶ方法です。この方法は、統合中学校だけの独自デザインとすることはできますが、デザインを一から決めるため、時間がかかることや生産量も少ないためその分単価も高くなります。②は、高知方ジェンダーレス制服と言って、基本パターンが紺ブレザーにグレーのパンツ・スカートと決まっていて、シャツやネクタイ・リボン等は学校ごとに選択できる仕組みです。県内でも香美、香南や高知市内の中学校でも導入されています。デザインが固定されているので、他校との区別がつきにくいと言った面はありますが、大量生産等により金額が安く抑えられることや納期も早い等のメリットがあります。また、リユース品があったり、市内の呉服店を通じての購入も可能と聞いています。パンフレットも見ていただけたらと思います。 ⑵の制服の導入時期につきましては、①～③の３パターンが考えられます。①は令和１１年度の開校時に１年から３年までの全学年が新制服に移行するパターン、②は令和１１年度の開校時に新１年生から順次新制服に移行するパターン、③は開校２年前の令和９年度（来年度）から、順次新制服に移行するパターン、それぞれに費用面や新旧の制服が混在するなど、メリットデメリットがあります。 ①は、制服を何度も買い換えないとなくなり、費用面の負担が懸念されます。令和６年度に実施したアンケートでは、②の統合以降、順次新制服に移行するパターンが全体の 50%の回答となっています。令和１１年度は１年生が新制服、２，３年生は旧制服、全員が新制服になるのは令和１３年度になります。ちなみに市立安芸中学校もこのパターンで導入しています。統合時に全学年が揃うという点では③になりますが、スケジュールが少しタイトになります。 次に、体操服等についてです。①の制服以外に見直しが必要となるものとして、体操服、ジャージ上下、ハーフパンツ、帽子、シューズ（上履き）、体育館シューズ、部活のユニフォーム等を見直す必要があります。②は、これらのデザインについてです。体操服やジャージに学校名や校章を入れるかどうか。これよって、導入時期にも影響は出てきます。また、市職員も着ているジオパークポロシャツについて、これらを体操服や夏服として導入してはどうかという意見もありましたので、参考までに資料を回しますので、皆さんのご意見をいただきたいです。併せて、③の導入時期についても検討いただきたいです。 次に⑷の制服購入に対する補助金制度についてです。現在、室戸高校に対して入学祝金を支給していますが、中学生にも制服代等に対する補助も検討いただきたいとあり方検討委員会からの報告もありましたので、実際に補助が必要かなど、再度ご意見いただけたらと考えています。

	なお、市立安芸中学校が統合した際、部活のユニフォームを支給した実績はあるらしいのですが、制服に対しての補助は出していなかったと聞いております。補助するとしたら、対象者をどうするかや、統合時の１年だけとするか、統合後毎年新１年生に対して支給するのか。いくら支給するのか等について、検討いただきたいです。 ちなみに、１人７万円を新一年生に支給するとしたら、48 名の人数で年 336 万円必要となります。検討をお願いします。 次に、子どもたちの意見を聞く方法として、制服の展示や投票等になると思います。ただ、高知型ジェンダーレス制服を選択したら、制服の上下の選択肢はなく、選べるのはシャツやネクタイ・リボンの柄をどうするかくらいになってしまいますが、いかがでしょうか。生徒会の活用もあるとは思いますが、実際に新制服の対象となるのは小学生になりますので、どのように意見を聞いていくかなどのご意見もいただきますようお願いします。
質疑応答	
委員	通年生の制服か、夏服、冬服で分けるのか、その辺りはどうなっていますか。
事務局	夏服、冬服の切り分けはあまりないようですが、通年の制服で快適に着れるような生地になっています。
グループ内意見交換（１５分間）	
意見発表	
１班	・制服のデザインの選定について 高知型ジェンダーレス制服で良いのではないでしょうか。ネクタイ等で学校毎の個性が出ますし、金額が安価という点もあります。安くても何年かは持つ生地と聞きました。 ・制服の導入時期について 導入に対してデザインなど色々意見があると思いますので、現実的に考えれば、②の令和１１年度から順次になると思いますが、理想は③の令和９年度から各学校で新制服を皆が着て、令和１１年度には全員が新制服となった方が士気も上がるし、統一出来て良いと思いました。 ・体操服等について 制服の時期と合わせての導入で良いのではないでしょうか。 ・体育館シューズ等 他の学校もバラバラに導入ということなので、バラバラでもいいのではないでしょうか。 ・体操服等のデザインについて 制服に合わせて、校名や校章を入れるか検討したら良いのではと思います。ジオポロは、体操服として使うのも良いが、夏場の上の制服として導入したらとの話が出ました。 ・補助金制度について 移住者の面と、親としての不安な面から話すると、他の地域との差別化ができないと有名なところに流れて行ってしまう実態があります。教育内容も室戸ならではのものにしていかないといけないと思いますが、補助金も１つのメリットになります。保護者も新しい

	制服を買うのにお金が少しでもあれば良いと思います。室戸高校にも祝金７万円出されてますので、補助金を前向きに検討していただきたいです。統合時だけではなく、継続して出せば室戸市のPRにもなると思います。 ・子どもたちの意見の反映方法子どもたちに決めさせてあげれば良いと思います。
２班	・制服のデザインの選定方法について 高知型ジェンダーレス制服を強く押していただきたいです。中学生の男子生徒は３年間で身長も伸びるし体格も変わるので、毎年買い替える保護者もいるのが現状です。そうなった時にできるだけ安く変えるということと、リユースができるのは絶対良いです。 ・制服の導入時期、補助金制度について 令和１１年に全員揃うのが一番理想だと思います。③にしたら、来年の中１から新制服に変わることになりますが、時間的に難しさも分かりますので、統合時に全員に補助金を出して２、３年生も新しい制服を買うように出してあげて欲しいです。補助金は、１年目は全員、２年目以降は１年生だけにと継続できたらと思います。 ・体操服等のデザインの選定について ジオポロはぜひお願いしたい。 ・小学４年生から６年生の統合中学校に入ってくる学年の保護者や生徒に決めさせてあげたいです。
３班	・制服のデザインの選定方法について 理由も皆と同じで、高知型ジェンダーレス制服が良いと思います。 ・制服の導入時期について ③も良いけれど、時期的に難しいのではないかということで②の令和１１年度から順次導入かなという意見になりました。 ・体操服のデザインについて 選定はできたら地元の業者でやってもらいたいけれど、決まりがあるのであればその通りにしないといけないという話になりました。校章は体操服に入れていただきたい。ジオポロについては、一般の方も着ているので区別がつきにくいのではという意見がありました。一般の方と違うデザインであれば良いと思いますが。 ・補助金制度について 毎年補助金出すのが厳しいのではないかと思いながら、出してもらえるのであれば、毎年継続してお願いしたいです。
４班	・制服のデザインの選定方法について 皆さんと同じで高知型ジェンダーレス制服で良いと思います。リボン等については、全校で統一、学年で色を変える、自由と意見が分かれました。 ・制服の導入時期について 時間的余裕も出てくるので、②の令和１１年度から順次との意見です。 ・体操服等について 帽子は熱中症等言われているので必要だと思います。 デザインについては、校名は入れた方が良いが校章はいらないとの意見でした。導入時期は制服と同じ時期という意見です。

	・補助金制度について 制度はあった方が良い、保護者としては５万円位あれば嬉しいという意見があり、用途が制服だけではなく、色々な物に使える祝金にしてはどうかという意見がでました。対象者は毎年１年生にとの意見でした。
部会長	制服のデザインの選定方法については、全班同じ意見でしたので「高知型ジェンダーレス制服」で良いのではないかと思います。 導入時期については、②の令和１１年度からがじっくり選べるという意見が多かったので、これも各班での意見をもとにこれで良いのではないかと思います。 体操服等については、まだもう１回位協議をしないといけないと思いますが、導入時期については、制服と同じで構わないと思います。 ジオポロの導入については、賛成ですが、一般の方と区別がつくのか中学校だけが使える色等決めてもらったら、それもできるかなと思います。これもまた検討していかないと行けないと思います。 制服の購入に対する補助金制度については、やはりあった方が良いとの意見でした。ただし、毎年出せるならということです。新１年生からで良いという意見と、令和１１年に全学年揃う方が良いので、令和１１年のみ全学年に補助金を出せるならとの意見もありました。 選定への子どもたちの意見の反映方法については、統合中学校に入学する今の小学校の子どもたちの意見を聞いてあげたらとのことでした。 このような内容で意見をとりまとめたいと思いますが、よろしいでしょうか。
委員	異議なし。

⑶　校歌、校章の方向性について

事務局説明 （学校教育課長補佐）	**資料　P．４　議題⑶　校章、校歌の方向性について** 校歌については誰に作詞・作曲を依頼するのかが難しいところかと思います。あり方検討委員会でも、室戸や高知にゆかりのある著名な方にお願いしてはどうかという意見もありましたが、皆様からのご提案等がありましたらお願いしたいです。歌詞の中に入れる言葉を室戸市内の子どもたちから募集するとか、そういったような意見もありましたので、併せて検討をお願いしたいです。 校章について、校名が決まったら公募に向けて動けると思いますが、公募する対象者として、アンケートでは【市内の小中学生を対象とした公募】が５９％、【室戸市内在住の方を対象とした公募】２６％という結果でした。どういった方を公募の対象としていくのかも含め

	て協議いただけたらと思います。 この校歌と校章につきましては、学校名が決まらないと進まないというところで、まだ、時間的な猶予はありますので、次回に向けて検討いただけたらと思います。一旦、今日の時点でのご意見をいただけたらと思います。
質疑応答	
委員	校歌を有名な作曲家に頼むと２００万円～３００万円かかります。 一生残るもので著作権も関わってきますので、歌詞も含めてとなるとこの金額になります。なので歌詞は子どもたちや市民の方とかで作ったら良いのではないかと思いますが、県内の方で作曲できる方とかいるので、ここに大金をつぎ込むよりは別の所につぎ込む方が良いと思います。校歌とか校章はずっと残っていくものなので、その辺はよく検討した方が良いと思います。
委員	例えば、作曲は、市内４校の音楽の担当教員が集まって作るとか、難しいかもしれないですが、こんな方法も考えられると思います。
委員	予算が通るなら、著名な人でも良いのではないでしょうか。予算が通るのであれば、知名度が上がるので、そういう方法も利用　していくべきと思います。予算が通らないのであれば、変わったデザインやさっき話があった統合する先生が集まって作るといった他でやっていないストーリー性を大事にするべきと思います。今後、人口や子どもが減っていく中、プライドを持てる学校にしていかないと市外の中学校に人を奪われていくと思いました。中途半端な事はしない方がいいので、予算かけるなら大きくやるのか、それとも、しっかり地元で誰もやっていないことを先生方にお願いしてやるのかどちらかの方向で選んだ方が良いと思います。
部会長	本日の意見を参考に、今後検討を進めていきたいと思います。

終了